

第1回「セーフコミュニティプラン」検討委員会が開催！ 平成18年7月26日

7月26日亀岡市役所市民ホールで、京都府第1回セーフコミュニティプラン検討委員会が開催されました。第1回目は亀岡市における安心・安全なまちづくりのための施策と課題について、亀岡市の各部局の担当課長から報告があり、その後、政策立案メンバーと市の職員の間で意見交換がなされました。

主な意見交換の内容は下記のとおりです。また、京都府のホームページで詳しい内容を皆さんに報告していますので是非ご覧ください。

<京都府のホームページ：<http://www.pref.kyoto.jp/k-san/safecom/index>>



【検討委員会での主な意見】

- ・直近の数年の安定した事故データとともに、昔のデータも見比べて対策を講じる必要がある
- ・データについては、発生率や全国平均との比較で課題か否かを判断しがちであるが、発生数をきっちりととらまえ、これを減らすための努力をすることが大切
- ・すべての事故が行政に報告されていると思われないので、医療の側からもチェックしていくとともに、データを収集するような仕組みも議論していくことが必要
- ・住民にセーフコミュニティの考え方を理解してもらう手だてが必要。地域住民に対し課題の捉え方の合意をしてもらわなければならない。
- ・セーフコミュニティは、指標をクリアすればそれで終わりということではなく、認証はその一里塚で継続して進めていくものである。

第1回犯罪のない安心・安全まちづくり が開催されました！ 平成18年7月25日

昨年度に京都府犯罪のない安心・安全まちづくり推進計画とその実施計画を策定したアクションプラン。プランから地域子ども安全見守り隊など子どもを犯罪から守る様々な施策が立案されました。今年度はこれらの事業を推進するとともに、犯罪被害者支援のためのプランを検討・策定します。

7月25日に第1回の検討委員会が開催され、現状と課題や今後の検討の進め方について意見交換がなされました。

第1回京都府安心・安全推進会議でセーフコミュニティについて検討！

京都府の小石原副知事を本部長とする安心・安全推進会議が7月27日に開催され、各関係部局の関係者が集まる中、セーフコミュニティの推進方策について、横断的な調整・意見交換がなされました。

冒頭小石原副知事が安心・安全を脅かす様々な課題があるが、いずれも部局横断的な連携が不可欠であり、今後この会議を通じて、綿密な連携のもと、安心・安全な京都を築いていきたいと挨拶。

セーフコミュニティについての概要説明、第1回セーフコミュニティプラン検討委員会の結果報告の後、意見交換がなされ、今後データ収集や施策調整などセーフコミュニティの推進に当たって、十分な連携・協力を行っていくことを確認しました。

京都府では安心・安全な京都づくりのために様々な取組が進められています！